

ある

きずひとつないこの世界
セミの鳴き声が何処からか
聞こえてきました
僕が生まれる前
いなくなった後も
聞こえ続けているこの鳴き声
目の前には地平線がどこまでも開いて
宇宙があることを教えてくれる
太陽がトビラを開いて
彼方からの光を溢れさせています
見上げる地上の花々が
こたえるように息吹の歌を歌いだしました
つながっている
すべての
ある
に包まれて
世界はウレシサで一杯になりました